

町史編さん室だより

神社の社格

神社に行くとき、背の高い石柱に神社の名前が彫られているのを見ます。そして、名前の上に「村社」と彫られているのを見たことがあると思います。

明治4年5月、政府は神社規則を制定し、神社の社格を定めました。官社（式内社）以外を諸社（民社）とし、それを府社・藩社・県社・郷社とし、同年7月の廃藩置県後に改めて、諸社の社格を府県社・郷社・村社・無格社としました。

昭和21年2月、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の神道指令により神社の国家管理が廃止されると同時に、この社格も廃止されました。

郷社

郷社は府県社に次ぐ郷土の産土神で、村社よりも崇敬範囲が広く、一地方にわたって崇敬され

る中心的神社をあてました。村社

郷社の下、無格社の上。多くは村の鎮守、氏神として仰がれる社を村社とし、社掌（現宮司）が置かれていました。昭和20年に、この制度が廃止された当時、全国約11万社のうち村社数は4割にあたる4万4934社ありました。

無格社

旧神社制度のうえで、最も低い位置にある、公の資格をもたない神社。

戦後、GHQの介入に備え、地域で石柱の社格にセメントを入れた神社も多かったようです。のちにセメントを取り除いた神社、そのままにしておいた神社、さまざまあるようです。



問合せ先

町史編さん室 ☎95-3464



ウィル大口NEWS

VOL.11



こちらよりホームページをご覧くださいませ↑

尾張 FC 史上初 県大会優勝！

当クラブのサッカー教室（尾張 FC）が7月11日から3か月間にわたり開催された、パロマカップ第35回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）愛知県大会を勝ち進んできました。

9月5日に港サッカー場でおこなわれた決勝戦に出場し、決勝の相手、ASラランジャ豊川に3-0で勝利し、見事クラブ史上初の県大会優勝を果たしました！この結果、11月1日からおこなわれる東海大会への愛知県代表としての出場も決定しました。日々の練習と周囲の方々への感謝の気持ちを大切に、より一層精進していきます。



教室一覧

多種目スポーツ/水泳/サッカー/幼児体操/園児体操/小学生体育/チアダンス/硬式テニス/ソフトテニス/バレーボール/フィールドホッケー/ミニバスケット/生き生き土曜学級/のびのび健康体操/健康麻雀/うたごえ喫茶/プログラミング

NPO法人ウィル大口スポーツクラブ事務局 大口町温水プール2階 午前10時から午後6時（月曜・火曜休業日）☎95-1313